

## 長谷川たかこ

区議会レポート

プロフィール 衆議院議員 岩國哲元元秘書  
中央大学法学部卒/青山学院大学大学院法学  
研究科修士課程修了  
家族:夫(弁護士) 6・8歳児 / 大学・大学院卒の  
3女1男 子ども4人 子育て真っ只中  
カブトムシ・クワガタ  
趣味:ヴァイオリン&刺繍  
&華道



実績で勝負!

声なき声を区政に

長谷川たかこ  
政策詳細は  
ホームページで



## 一人の幸せはみんなの幸せ

～全ての人が安心して暮らせる足立区を～  
本当に必要なところに行き届く支援を

足立区は2020年度まで都の補助事業に手を上げていなかったため、母子支援事業では23区中ワースト1でした。長谷川たかこは当事者のママ達と声を挙げ、議会へ活動をした結果、足立区の母子ケア支援事業を手厚いものへと大きく変えることに成功しました。今後もさらに当事者目線で、結婚から妊娠・出産・子育て期に至るまでの切れ目のない支援の強化をこの足立区から構築していきます。

## 2021年度

デイサービス型産後ケア事業・フィンランドの  
ネウボラ制度を模倣した東京ママパパ応援事業が実現

## 2022年度

宿泊型産後ケア事業が実現

## 令和7年度の施策と予算

前年度より172億円増の3,473億円

## 成果報告

妊娠・出産から子育て期まで、  
切れ目のない支援メニューが増えました。

子育て  
災害対策  
医療・介護  
健康を中心に

## 妊娠中

## 妊婦健康診査事業 423,505千円

## ■妊婦健康診査【404,869千円】約4,500人

妊婦健康診査受診票(14回分)等を交付し、妊娠中の健康をサポートします。  
また、低所得の妊婦に対する初回産科受診料を助成します。

## ■特定不妊治療費助成【18,636千円】375件 継続

東京都が助成承認をした特定不妊治療の先進医療にかかる自己負担分について、区独自に上乗せ助成します(治療項目により25千円または50千円の上限あり)。

## 妊産婦・乳幼児相談事業 1,153,898千円

## ■産後ケア【124,072千円】

## ①〈訪問型〉(最大) 600回 新規

【東京都助産師会】外出が困難な母親の心身ケアや育児の指導・相談、流産・死産を経験した女性のケアを行います。

## ②〈宿泊型〉(最長)7日間×350組→442組

【区内施設を中心に順次拡大を目指す】 拡充

施設数を7施設→9施設(予定)へ!

## ③〈デイサービス型〉614組→724組

【「すこやかプラザ あだち」に5月から併設予定】

施設数を2施設→3施設へ 拡充

## ■ファーストバースデーサポート【275,184千円】4,100人



## 産前産後

## 子育て期

## 乳児・1歳6ヶ月・3歳児健康診査事業 1,153,898千円 継続

## ■新生児聴覚検査【12,240千円】3,900人

## ■3～4ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児健康診査

【103,426千円】20,500人

## ■乳幼児経過観察【1,955千円】延べ566人

## 母子健康手帳・ファミリー学級事業 423,505千円

## ■日曜ファミリー学級【8,749千円】

11回→13回(32組/回)開催 拡充

出産前後の生活や育児手技等を学び、パートナーの育児参加を促し、孤立化を防ぎます。

## ■母子健康手帳の交付【8,425千円】4,600人 継続

妊娠届出時のスマイルママ面接やアンケートから、支援を要する妊婦を把握します。

## 出産費助成事業 262,861千円

## ■出産費助成【262,861千円】2,880人 継続

出産費用の総額と出産育児一時金等(約50万円)の差額分に対し、10万円を上限として助成することで、子育て家庭の経済的負担を軽減し、子どもを産み育てやすい環境を整備します。

## ■スマイルママ面接【48,510千円】4,900人

## ■あだち出産・子育て応援給付金事業(妊婦のための支援給付)

【674,005千円】13,400人(妊娠・出産)

給付金の支給方法はこれまでのギフトカードから現金による支払方法となります。

## ■こんにちは赤ちゃん訪問【26,296千円】3,755人

## ■多胎児家庭移動支援【3,887千円】156組

## ■育児相談事業【1,944千円】

## ～ポピュレーションアプローチ～ 子育て家庭訪問事業

## ■子育て家庭訪問事業 4,000世帯 新規

子育て家庭訪問員等が、生後5ヶ月から1歳4ヶ月児のいる全世帯を訪問し、子育て家庭の孤立・孤独を防ぎます。



Manifesto  
Awards

早稲田大学 マニフェスト研究所  
マニフェスト大賞

## 第5回 最優秀政策提言賞

「行政街づくりへのユニバーサルデザインの導入」

## 第12回 優秀政策提言賞

「生きづらさを抱えた人」に対する支援事業の構築

## 第13回 優秀政策提言賞ノミネート

「妊娠・出産・育児等と働き方の両立支援」

## 第16回 グランプリ・最優秀政策提言賞

「政治分野における男女共同参画推進法」の改正

長谷川たかこの政策提言が全国トップレベルの取り組みとして進んでいます!

**NEW 長期休日の応急医療体制見直し**

休日応急診療をしている民間病院の情報の提供とその情報の見える化、東京版救急受診ガイドの周知を求めました。

**成果報告**

「医療情報ネット(ナビィ)」&東京版救急受信ガイド  
区ホームページに掲載されました！

区のホームページ画面は、休日応急診療所の箇所です。今後、あだち広報やSNS等を通じて区民に周知されます。

**医療情報ネット(ナビィ)**

夜間や休日に診療している  
東京都内外の病院や薬局等  
を調べることができます。

**東京版救急受信ガイド**

救急車の要請判断や医療  
機関の受診科目等が案内  
されます。

**NEW 医療的ケア児支援拡充**

医療的ケア児の「在宅レスパイト事業」の利用者負担の所得制限の撤廃。144時間以上の利用ができるよう要望しました。

**成果報告**

令和7年4月1日「在宅レスパイト・就労等支援実施要項」改正で、年間利用時間数が288時間に引き上げられます。

**NEW ポピュレーションアプローチ・子育て家庭訪問事業**

4月より子育て家庭訪問事業により生後5か月から1歳4か月児のいる全世帯に絵本が配布されます。支援を選択できる仕組み(軽度家事支援・オムツ・絵本など)を提案しました。配布と同時にアンケート調査が行われます。保護者の皆様、アンケート回答にぜひご協力ください！

**NEW 区役所本庁舎にコード化点字ブロック敷設**

区役所本庁舎内にコード化点字ブロックを敷設し、足立区内全ての主要箇所につけることを提案しました。

**成果報告**

令和7年度、試験的に本庁舎バスロータリーにコード化点字ブロックが敷設されます。

足立区の医療・介護・福祉をもっとよくする！

すこやかプラザあだち 医療・介護・健康の拠点がオープン！

## がん患者、体験者、ご家族が必要な緩和ケアセンター設置を求めました。

検診や治療と並んで大変なのは、がんを患ってから「いかに生きるか」「いかに支えていくか」です。がん患者、がん体験者の皆様が尊厳を維持しながら「その人らしさ、自分らしさ」を大切にして、その家族が住みなれた地域で質の高い生活が送れるよう、港区立がん在宅緩和ケア支援センター「ういケアみなと」と同じような施設を「すこやかプラザあだち」に設置していきます。

東京女子医大附属 足立医療センター タクシーになかなか乗れない！

## タクシープール 他社への開放を要請しました。

病院内のタクシープールには、常にタクシーがいません。複数の利用者からお話を伺うと「早く家に戻りたい」が最も多く、病院側の都合だけで決める乗り入れ会社の独占状態は、利用者にとって不便極まりないものではないでしょうか。

**成果報告**

区として3月下旬に病院側へ直接伺い、伝えることになりました。



一人の幸せはみんなの幸せにつながります。  
～声なき声を区政に～

本当に必要な所に行き届いた新たな支援を！  
知恵と工夫を持って実効性ある施策を展開していきます。

